

## ながおかししょうがいしゃせいかつじったいちょうさ 長岡市障害者生活実態調査

ながおかし へいせい ねん がつ ながおかし しおうがいふく しけいかく  
長岡市では、平成30年3月に「長岡市障害者基本計画・障害福祉計画、  
障害児福祉計画」をつくり、障害者施策を進めてきましたが、来年度、計画の  
みなお おこな 見直しを行います。

この見直しにあたり、基礎資料とするため、「長岡市障害者生活実態調査」を行います。

この調査票は、18歳未満で義務教育修了後、高等学校等に就学していない  
い、障害者手帳をお持ちのすべての方に郵送させていただきました。

今回の調査で使用した個人情報は、長岡市個人情報保護条例に基づく適正  
と あつか おこな 取り扱いを行います。

また、調査票は無記名となっており、調査結果は、計画の見直しのためだけ  
に利用するもので、調査目的以外に用いることはありません。

皆様のご意見やご要望を長岡市の福祉施策に生かすための大切な調査ですの  
で、ぜひご協力くださいますようお願いします。

れいわがんねん がつ なが おか し  
令和元年9月 長岡市

### きにゅう ご記入にあたって

- 調査票の中の「あなた」とは、障害のあるご本人のことです。
- ご本人が記入もしくは回答の難しい場合は、ご家族の方などが代わりに  
記入してください。
- 令和元年8月1日現在の状況についてお答えください。

調査票は同封の返信用封筒に入れて、10月7日(月曜日)までに郵送して  
ください。

封筒には、切手をはる必要も、住所・名前を書く必要もありません。

<問い合わせ先>

〒940-8501長岡市大手通1丁目4番地10

ながおかしおおてどおり ちょうめ ばんち  
長岡市福祉保健部 福祉総務課

でんわ (0258) 39-2371(直通)  
ちょうくつう

ファックス (0258) 39-2275

でんし 電子メール fukushi@city.nagaoka.lg.jp

調査項目 I 及び II の両方について、お答えください。

調査項目 I

問 1 この調査票の回答者はどなたですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 本人
2. 本人が答え、家族・施設職員などが記入する
3. 家族などが代わって答える
4. 施設職員が代わって答える
5. その他 ( )

問 2 あなたの性別はどちらですか。どちらか1つの番号に○をつけてください。

1. 男性
2. 女性

問 3 あなたは何歳ですか。回答欄に記入してください。

( ) 歳 (令和元年8月1日現在)

問 4 あなたはどの障害者手帳をお持ちですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体障害者手帳
2. 療育手帳
3. 精神障害者保健福祉手帳

問 5 あなたの障害者手帳の等級は次のどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体障害者手帳総合等級 1～3 級
2. 身体障害者手帳総合等級 4～6 級
3. 療育手帳 A
4. 療育手帳 B
5. 精神障害者保健福祉手帳 1～3 級

とい  
問 6

あなたの住んでいる地域はどこですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 長岡地域の川東地区
2. 長岡地域の川西地区
3. 中之島地域
4. 越路地域
5. 三島地域
6. 山古志地域
7. 小国地域
8. 和島地域
9. 寺泊地域
10. 栃尾地域
11. 与板地域
12. 川口地域
13. 長岡市外

とい  
問 7

あなたは現在、どこで暮らしていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 家族などの持ち家 (一戸建て、分譲マンションなど)
2. 賃貸アパート・マンション、借家
3. 入所施設
4. その他 ( )

とい  
問 8

あなたは現在、だれと暮らしていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 家族
2. 自分ひとり (施設入所を含む)
3. その他 ( )

とい  
問 9

すべての方にお聞きします。

あなたは現在、音楽や映画、絵画などの芸術・文化活動をしたり、見たり、聴いたりしていますか (趣味を含む)。  
どちらか1つの番号に○をつけてください。「1. している」と答えた方は、その主な内容を1つお書きください。

1. している ※主な内容 ( )
2. していない →問11へ

) →問10へ

とい 問10	<p><b>問9で、「1. している」と答えた方にお聞きします。</b></p> <p>あなたは現在、どのくらいしていますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	--

1. ほぼ毎日      2. 週に2~3回      3. 週に1回  
 4. 月に2~3回      5. 月に1回      6. 年に数回

とい 問11	<p><b>問9で、「2. していない」と答えた方にお聞きします。</b></p> <p>あなたがしていない理由は何ですか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 興味がない  
 2. したいができない  
 →できない理由 ( )

とい 問12	<p><b>すべての方にお聞きします。</b></p> <p>あなたは現在、スポーツをしたり、見たりしていますか。      どちらか<u>1つの</u>番号に○をつけてください。「1. している」と答えた方は、その主な内容を1つお書きください。</p>
-----------	---

1. している ※主な内容 ( ) →問13へ  
 2. していない →問14へ

とい 問13	<p><b>問12で、「1. している」と答えた方にお聞きします。</b></p> <p>あなたは現在、どのくらいしていますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	---

1. ほぼ毎日      2. 週に2~3回      3. 週に1回  
 4. 月に2~3回      5. 月に1回      6. 年に数回

とい 問14	<p><b>問12で、「2. していない」と答えた方にお聞きします。</b></p> <p>あなたがしていない理由は何ですか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 興味がない  
 2. したいができない  
 →できない理由 ( )

★ 次の表をご覧になってから、後の質問にお答えください。

相談窓口	内容
<b>障害者相談支援センター</b> 相談支援センターふかさわ 障がい者支援センターあさひ 越路ハイム地域生活支援センター 地域生活支援センターサンスマイル 障害者相談支援センターとちお	地域における生活の中でのさまざまなお困りごとや福祉サービスの紹介や手続きの手伝いなどをいたします。
<b>障害者地域生活支援センター</b> 長岡療育園	生活全般に関する相談を受け、助言や福祉サービス等の情報を提供を行います。
<b>障がい者就業・生活支援センター</b> 障がい者就業・生活支援センターこじい	就労面全般にわたる支援や日常生活上の支援を行います。
<b>身体障害者相談員・知的障害者相談員</b>	医療、補助具、生活、身の上、税金などの相談を受けます。
<b>長岡市子ども家庭センター</b> こども発達相談室	就学前の子ども成長や発達に関する不安や悩みごとの相談を行います。
<b>教育センター教育相談室</b>	発達障害、不登校、学習や行動の悩み、就学などの相談を行います。

問15	<p><b>すべての方にお聞きします。</b></p> <p>あなたは上記のような相談窓口があることを知っていましたか。<u>どちらか1つの番号</u>に○をつけてください。</p>
-----	---

1. 知っていた → 問16へ  
 2. 知らなかった → 問18へ

問16	<p><b>問15で、「1. 知っていた」と答えた方にお聞きします。</b></p> <p>あなたは、困ったことや悩みごとを上記のような相談窓口に相談したことありますか。<u>どちらか1つの番号</u>に○をつけてください。</p>
-----	--

1. 相談したことがある → 問18へ  
 2. 相談したことがない → 問17へ

とい 問17	<p><b>問16 で、「2. 相談したことがない」と答えた方にお聞きします。</b></p> <p>相談したことがない理由は何ですか。最もあてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 相談窓口の場所や電話番号を知らない
2. 相談窓口の場所が遠くて行きにくい
3. 相談窓口で相談したことを知り合いに知られてしまうことが心配
4. 相談窓口の職員が信用できない
5. 相談することがない
6. その他 ( )

とい 問18	<p><b>すべての方にお聞きします。</b></p> <p>あなたは、市が配付している相談支援ファイル「すこやかファイル」を知っていますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 知っているし、利用している
2. 知っているが、利用していない
3. 知らない

とい 問19	<p><b>すべての方にお聞きします。</b></p> <p>あなたは休日などに預かりサービス（※）を利用していますか。<u>どちらか1つの番号</u>に○をつけてください。（※「預かりサービス」とは、福祉サービスなどをいいます。）</p>
-----------	--

1. 預かりサービスを利用している → とい  
問20 へ
2. 預かりサービスを利用していない → とい  
問23 へ  
(施設入所している方も含みます)

とい 問20	<p><b>問19 で「1. 預かりサービスを利用している」と答えた方にお聞きします。</b></p> <p>あなたはどのような<u>預かりサービス</u>を利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 短期入所 (ショートステイ)
2. 日中一時支援
3. その他 ( )

とい 問21	<p><b>問19 で「1. 預かりサービスを利用している」と答えた方にお聞きします。</b></p> <p>あなたはどのような<u>理由</u>で預かりサービスを利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 親が働いていて不在のため面倒を見てもらうことができないから
2. 親以外に面倒を見てくれる家族がいないから
3. 家族が体調不良または高齢のために面倒を見てもらうことができないから
4. ときどき家族が休息をとりたいから (介護負担の軽減)
5. 自分の障害が重くて介護してもらうのが大変だから
6. 冠婚葬祭などで家族が不在になるから
7. その他 ( )

とい 問22	<p><b>問19 で「1. 預かりサービスを利用している」と答えた方にお聞きします。</b></p> <p>預かりサービスは十分に利用できていますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 十分に利用できている
2. おむね利用できている
3. 利用できないことがよくある
4. ほとんど利用できていない

} → とい  
問25 へ

} → とい  
問24 へ

とい 問23	<p>とい 問19で「2. 預かりサービスを利用していない」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたが預かりサービスを利用していない理由は何ですか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 預かりサービスを利用したいが、十分に利用できないから → 問24へ
2. 預かりサービスを利用する必要がないから  
(施設入所している方も含みます) } → 問25へ
3. 預かりサービスがあることを知らなかつたから

とい 問24	<p>とい 問22で「3. 利用できないことがよくある」または「4. ほとんど利用できていない」と答えた方と、問23で「1. 預かりサービスを利用したいが、十分に利用できないから」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あす 預かりサービスを利用できなくて困っていることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 祖父母など親以外の家族の負担が増えた
2. 家族の用事をキャンセルした
3. あなたが仕事を休んだ
4. あなたが仕事を辞めた
5. 親が仕事を辞めた、または転職した
6. 親戚や近くの友人に迷惑をかけた
7. あなた一人で留守番をしなければならず、不安だった
8. その他 ( )

とい 問25	<p><b>かたき すべての方にお聞きします。</b></p> <p>あなたは、過去3年の間に、障害を理由として差別されたと感じた場面はありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 公共施設を利用する場面
2. 交通機関を利用する場面
3. 情報の取得や利用・意思疎通の場面
4. 買い物・外食の場面
5. 医療に関する場面
6. 教育に関する場面
7. 文化活動に関する場面
8. 雇用に関する場面
9. 婚姻・出産・子育ての場面
10. その他 ( )
11. 差別を感じたことはない

とい 問26	<p><b>かたき すべての方にお聞きします。</b></p> <p>あなたが、障害のある人への差別を解消するために必要と考えることは何ですか。最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 福祉教育を充実させる
2. 講習会や学習会などを開催する
3. 施設や設備のバリアフリー化をさらに進める
4. 福祉サービスをさらに充実させる
5. 行政機関における配慮をさらに進める
6. 民間事業所における配慮をさらに進める
7. 教育における配慮をさらに進める
8. イベントなどへ参加しやすいよう配慮する
9. 障害者雇用をさらに進める
10. その他 ( )

つづいて「調査項目Ⅱ」の回答をお願いします。

ちょうさこうもく  
調査項目Ⅱ

とい 問 1	あなたは現在、就労していますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
-----------	---

1. 就労している
2. 就労していないが、障害者施設等へ通所している
3. 就労していないし、障害者施設等へも通所していない → 問2へ
1. 就労している
2. 就労していないが、障害者施設等へ通所している
3. 就労していないし、障害者施設等へも通所していない → 問3へ

とい 問 2	とい 問 1で、「3. 就労していないし、障害者施設等へも通所していない」と 答えた方にお聞きします。 あなたは普段どこで過ごしていますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
-----------	--

1. 自宅
2. 入所施設
3. その他 ( )

とい 問 3	かた すべての方にお聞きします。 あなたは現在の過ごし方を続けたいと考えていますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
-----------	---

1. 続けたいと考えている → 問5へ
2. 変えたいと考えている → 問4へ

とい 問 4	とい 問3で、「2. 変えたいと考えている」と答えた方にお聞きします。 あなたは今後、主に昼間どこで過ごしたいですか。最もあてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
-----------	--

1. 自宅
2. 学校
3. 会社などの勤め先
4. 障害者通所施設
5. グループホーム、ケアホーム
6. 障害者入所施設
7. その他 ( )

とい 問 5	<p><b>かた き すべての方にお聞きします。</b></p> <p>あなたは現在、どのくらい外出していますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。(※ここでいう外出とは、現在暮らしている場所から外に出ることです。)</p>
-----------	--

1. ほぼ毎日      2. 週に2~3回      3. 週に1回      4. 月に2~3回  
 5. 月に1回      6. 年に数回      7. まったく外出しない

とい 問 6	<p><b>かた き すべての方にお聞きします。</b></p> <p>外出するときに困っていることはありますか。あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。</p>
-----------	---

1. バスや電車に乗ることができない  
 2. 交通手段がない  
 3. 交通手段の運賃が高い  
 4. 段差解消などのバリアフリー化がされていない  
 5. 発作、パニック、突然のハプニング等があり不安  
 6. 利用したい施設が送迎サービスをしていない  
 7. 外出する際に介助してくれる人がいない  
 8. 他人の目が気になる  
 9. 他人に気兼ねなく使える外出手段がない  
 10. その他 ( )  
 11. 特に困っていない

とい 問 7	<p><b>かたきすべての方にお聞きします。</b></p> <p>あなたは、日常生活における相談や支援について、普段どこに相談していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 医療機関
2. 市役所
3. 児童相談所
4. 通所支援施設
5. 入所施設
6. 親の会・当事者団体
7. 障害者相談支援センター
8. 最終学歴となる学校
9. 特別支援学校（総合支援学校、聾学校など）
10. 大学などの研究機関
11. その他 ( )

○ 障害者施策に関して、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。